

広島城南ロータリークラブ



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-JOUNAN

広島城南 RC 会長方針

『みんな一つの心で、ともに歩むロータリー』

会長/二上 真也 副会長/福山 正剛 幹事/高藤 孝一 クラブ会報編集委員長/畝本 一行
 例会会場/シェラトングランドホテル広島 広島市東区若草 12-1 例会日/金曜日 事務局/リーガロイヤルホテル広島 <http://hj-rc.jp/>

第 1378 回例会 2025 年 1 月 9 日

記念日 (会員誕生日)

河中 清会員 1 月 2 日
 河野 隆会員 1 月 2 日
 レーミンアイン 会員 1 月 20 日
 沖田 篤史会員 1 月 26 日
 松本 勝行会員 1 月 26 日
 花島 司会員 1 月 27 日

連続出席者の披露

古江 暢敏会員 18 年連続 100%
 山田 隆充会員 3 年連続 100%

会長時間

皆さん、新年あけましておめでとうございます。本年も昨年同様引き続きよろしくお願ひいたします。昨年 12 月 19 日の夜間例会、親睦活動委員長の沖田委員長をはじめ親睦活動委員のみなさん、シェラトングランドホテルの山本支配人、スタッフの皆さま、楽しい時間をありがとうございました。

本日の卓話は、会長新春あいさつと年男大いに語るの 2 本立てです。のちほど卓話をさせていただきます、また年男の古江会員もよろしくお願ひいたします。

1 月は「職業奉仕月間」です。

職業奉仕の概要として、ロータリーの職業奉仕は、倫理観に基づいた職業活動を通じて社会に貢献するという、ロータリーの根幹を成す理念です。職業奉仕とは、会員が自らの職業を通じて社会に役立ち、倫理的に正しい行動を実践することを指します。その基本には、「四つのテスト (真実か、公平か、善意と友情を深めるか、みんなのためになるか)」という判断基準があります。

職業奉仕の目的は、ロータリアンが職業を通じて「超我の奉仕」の精神を体現し、地域社会や国際社会に

おける理解と友好を深めることにあります。

また、職業奉仕には「内面的な職業倫理」と「外向きの社会貢献活動」という二つの側面があります。前者は個人として誠実で高い倫理観をもって職務を全うすること、後者はクラブとして社会に対して積極的に奉仕活動を行うことです。これらの実践を通じて、ロータリーの理念が具体的に形となります。職業奉仕は、ロータリー活動全体の土台とも言える存在です。会員が日々の仕事を通して倫理的に行動し、社会に貢献していくことが、他の奉仕活動の原動力となります。職業奉仕の理念は、単なるボランティア精神にとどまらず、日常の仕事そのものを社会貢献の場と捉える深い考え方だと感じます。仕事を通じて人や社会に喜ばれる行動を積み重ねることこそが、真のロータリアンとしての生き方であり、人生の充実にもつながるのだと思います。

以上、会長時間とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事会務報告

1. ボックス配付物

- ・ロータリーの友誌 1 月号
- ・2024-25 年度地区活動報告書
- ・月例会のご案内…出欠について回答が分かる方は、お帰りの際に回答用紙を受付に提出願ひします。
- ・休会のご案内 とき：1 月 16 日・2 月 27 日

2. お知らせ

- ・例会終了後、定例理事会が 4 F 「華」にて開催されますので、関係者の方はご出席願ひします。
- ・次週 1 月 16 日は休会となっております。次回例会は 1 月 23 日に職場訪問例会となりますので、お間違えないよう願ひします。

委員会・同好会報告

1. プログラム・出席委員会 加島委員長

2. 広報・ロータリーの友誌委員会 山田委員長

3. IM 実行委員会 大畑委員長

4. 野球同好会 (橋沢主将)

ニコニコ箱

二上 真也(T) あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈いします。年末年始に家族と金沢に旅行に行ってきました。古江会員、本日の卓話よろしくお祈いします。

福山 正剛 (T) 皆様あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈いいたします。IMに向けてクラブ一丸となって頑張りましょう。二上会長、古江さん、本日の卓話よろしくお祈いいたします。高藤 孝一 (W) 新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈いいたします。

竹村 有右 新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈いいたします。

田上 剛 (H) お世話になっています。田上です。新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈いいたします。二上会長、年男の古江さん、本日の卓話を楽しみにしています。2月15日には当クラブがホストクラブとして、インターシティミーティングが行われます。会員の皆様には、様々なご負担をおかけしていますが、最後まで引き続きご支援ご協力をどうかよろしくお祈いいたします。

水口 弘士 昨日奇遇にも京都駅で花島会員に会いました。

藤井 巖(W) あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈いいたします。

南 真一 (W) 新年明けましておめでとうございます。本年も何卒宜しくお祈いいたします。

合計 18,000 円

プログラム

会員卓話「会長新春挨拶・年男大いに語る」

卓話者：二上 真也 会長

新年会長大いに語る

みなさん、改めまして新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈いいたします。2026 年は午年であり、60 年に一度の丙午（ひのえうま）の年です。情熱と行動力が際立つ年とされており、エネルギーに満ちたポジティブな年になると考

えられています。丙午の年の特徴として、次のようなことが言われています。まず、挑戦の年とされ、迷っていたことにチャレンジすることで運気が上がるとされています。丙午は「火」の性質を持つため、強い情熱と行動力が際立つ一年となります。また、思いを形にするチャンスが多く、全力で成長を目指す年でもあります。ただし、勢いが過ぎると衝突を招くこともあるため、冷静さを保ち計画的に進めることが重要です。みなさんと充実した一年にできればと思います。

さて皆さんは年末年始をどう過ごしていましたか。私は年末 29 日に、高藤幹事の自宅で忘年会をしてまいりました。高藤幹事とは、この 1 年間の大変だった事や、城南ロータリーでの楽しかった事、難しかった事、変えた事など、色々話をし、楽しい時間を過ごさせていただきました。

31 日からは家族で金沢へ旅行にいったまいました。娘が来年 3 月に大学卒業して就職するため、家族全員で旅行できるのももしかしたら最後かもしれないという事で、父親である私のリクエストで、どうしても金沢おでんが食べたくて石川県金沢を訪れました。金沢までは、新大阪まで新幹線で行き、そこから敦賀まで特急サンダーバードにのり、金沢までは北陸新幹線にのって、約 4 時間程度で到着しました。

金沢は駅周辺に市場や金沢城、兼六園などがほぼほぼ徒歩圏内にあり、散策しやすい街並みになっていました。また、バスが右回りと左回りで循環しているので、交通の便もよく、広島より便利だと感じました。到着した初日は、朝から雨で寒く、散歩するには悪天候だったため、近江町市場に向かい、さっそく金沢おでんをたべに行きました。金沢おでんの出汁は、昆布、鰹節、煮干しなどからつくられており、ほのかに甘く深い味わいが特徴と聞いていました、実際は、関東や関西のおでんと比べるとかなりの薄味だと感じました。今回どうしても食べたかったのは、カニ面です。カニ面とは、ズワイガニのメスである香箱ガニ（こうばこ）の甲羅に、カニの身や内子、外子をつめたもので、金沢おでんの王様と呼ばれています。値段もびっくりしましたが、

味も正直びっくりしました。おでんをたべた後は、市場を散策し、海鮮料理なども楽しみ満喫した一日になりました。

二日目は、新年も迎え天気もはれたので、家族全員で尾山神社に初詣に行きました。家族でおみくじを引いたところ、息子と私が大吉を引くことができ、幸先の良いスタートとなりました。

今回初詣で参拝した尾山神社とは金沢市にある前田利家公と正室の芳春院(ほうしゅんいん)(お松の方)を祀る(まつる)神社です。

特徴的な神門 尾山神社の最大の特徴は、和漢洋の三様式が折衷(せつちゅう)された珍しい神門です。

1875年(明治8年)に建てられたこの門は、国の重要文化財に指定されており、最上階にはギヤマンと呼ばれる色ガラスがはめ込まれています。夜にはライトアップされ、金沢の夜景の名所となっています。

歴史 1599年に創建された卯辰八幡宮を起源とし、明治時代に前田利家公を祀る神社として現在の地に移され、尾山神社と改称されました。加賀百万石の礎を築いた前田利家公を顕彰(けんしょう)する神社として、地元の人々に親しまれています。

境内の見どころ 神門のほか、前田利家公の像や庭園があり、市街地にありながら落ち着いた雰囲気味わえます。金沢城公園や兼六園からも近く、金沢観光の際に立ち寄りやすい場所にあります。

尾山神社は、金沢の歴史と独特の建築様式が融合した、訪れる価値のある神社です。

初詣を終えた後は、徒歩5分程度で金沢城公園に向かいました。金沢城公園は、加賀藩前田家の居城跡を整備した都市公園で、国の重要文化財の石川門、菱櫓・橋爪門・続櫓とともに復元された五十間長屋(ごじっけんながや)など、見所が豊富にあります。特に盆栽好きな私にとってはたまらなかったのが、玉泉院丸庭園(ぎょくせんいんまるていえん)です。

この庭園は、金沢城南側に位置する大名庭園で、池泉回遊式の庭園で、石垣を背景にした独特の景観で有名な庭園の一つです。すでに雪吊りを施されており、全体的に雪前の雪つりが非常に美しく見れました。公園をそのまま抜けると、日本三大庭園で有名な兼六園に着きます。日本三大庭園とは、兼六園、

茨城県水戸市にある偕楽園(かいらくえん)、岡山県岡山市にある後楽園の三つの庭園が指定されています。今回金沢の兼六園は、年末から年始3日まで無料開放しており、多くの観光客が訪れていました。兼六園は、日本三大庭園の一つで、江戸時代を代表する美しい庭園です。加賀藩前田家が約180年もの歳月をかけて造り上げたこの庭園は、「六勝(ろくしょう)と呼ばれる六つの優れた景観(宏大(こうだい)・幽邃(ゆうすい)・人力(じんりょく)・蒼古(そうこ)・水泉・眺望)を兼ね備えていることから、兼六園と名付けられました。園内は池泉回遊式庭園となっており、大きな池を中心に、季節ごとに異なる表情を見せてくれます。春は桜、初夏は新緑、秋は紅葉、そして冬は雪景色と、四季折々の美しさを楽しむことができます。特に有名なのが、冬の風物詩である雪吊りです。11月初旬から始まる雪吊りの作業は金沢の冬の訪れを告げ、雪化粧をした唐崎松の姿は絵画のような美しさです。また、二本の足が特徴的なことじ灯籠や、日本最古の噴水など、見どころが豊富にあります。また、日本武尊(やまとたけるのみこと)の銅像があります。その理由として、1880年(明治13年)に戊辰戦争や西南戦争で戦死した石川県出身者を顕彰(けんしょう)するために建てられていました。なぜ、日本武尊なのか、日本神話に登場する伝説的な英雄で勇猛な武人の象徴ということで、戦死者の勇敢さ、古代の英雄である日本武尊に重ね合わせて表現したみたいですね。なんにせよ、素晴らしい庭園でした。その後、徒歩10分ほどでひがし茶屋街にむかいました。ひがし茶屋街は、石畳の道の両側に、格子戸のある伝統的な町家が立ち並ぶ、風情のある街並みです。しかし、正月という事でほとんどのお店がやすみで、残念ながら街並みを歩いて眺めるだけで終わってしまいました。これも働き方改革のしわよせかと思いつつ。

最終日は、現代アートの美術館である金沢21世紀美術館に行きました。この美術館は、2004年に開館し、円形のガラス張りが特徴的な建物で、「まちに開かれた公園のような美術館」をコンセプトとしています。最も有名な作品は、レアンドロ・

エルリッヒの「スイミング・プール」でプールを上と下の両方から見るができる体験型の作品です。しかし、当日は寒波に見舞われてしまい、雪の影響で上からは立入禁止となっており、下からしか見ることができませんでした。この美術館は、山口にある下瀬美術館と似ており、同じような感覚受けましたが、きっと自分に芸術の感性がないのだろう気づかされた瞬間でもありました。今回の金沢旅行は天気に恵まれず、寒波や雨に見舞われることもありましたが、それでも十分に魅力を感じることができました。天気が良ければきっともっと素晴らしい街並みや景色を楽しめたのではないかと思います。家族最後の旅行も楽しかったですが、まさか広島についての大雪、そして帰りのJRの運休... 別の意味で記憶に残る楽しい旅行になりました。

城南ロータリーに入会して 18 年目で会長に就任してから、あっという間に半年が経ちました。まずはなにより日頃よりクラブ運営に温かいご支援をいただき、会員みなさまに心より感謝いたします。

この半年を振り返るにあたり、やはりこの衝撃的なニュースが一番印象に残っています。あれは就任 1 か月前の朝 7 時くらいに会社に行きパソコンのメールチェック中にはいついたメールでした。それは「まさかの国際ロータリーの会長交代」の件です。世界のロータリー全体を揺るがすような突然の交代劇に、自分自身も戸惑いを隠せませんでした、というより最初にあたまたに浮かんだ事がせっかく書いた会長方針が書き直さないといけないとおもって、正直めっちゃくちゃ焦りましたし、年度テーマや方向性とかこれから一年どう影響が及ぶのではないかという不安もありました。しかし、そのような大きな変化があったにも関わらず、地区、そして各クラブの活動は決して止まることなく、むしろその変化を前向きにとらえ、柔軟に進んでいく姿を目の当たりにしました。ロータリーは、誰がトップに立とうとも、会員一人ひとりの奉仕の心と友情によって支えられている組織なのだ、改めて実感した瞬間でもありました。

会長になるにあたり、今回一番いやでいやでしょうがなかったのが会長時間や他クラブ言っのあいさ

つがめっちゃめっちゃ嫌でした。基本的に頭わるいし、しゃべっても結末がないしゃべり方しかできないし、なんといっても語彙力がないのが致命的ではないかと思っていました。しかしながら、有田先生や田上先生などみなさんが、どんどんしゃべるのが上手になってくるとお褒めの言葉を頂き感謝しかありません。このように前に出てしゃべれるようになったのも、ひとえにチャットGPTのおかげかとおもっています。ほんと文明の利器に助けられている半年です。チャットGPTと同様助けてもらっているのが、高藤幹事じゃないかなと思っています。今回高藤幹事をどうして選んだかという、前年度の田中年度が広陵つながりで、藤井会員をえらばれていました。じゃあ、自分は工大つながりで高藤さんを選ばせていただきました。まあ、もともと高藤さんの行動力や仕事のこなし方など尊敬する部分があり、自分にはないものをもっているなという事で幹事にお願ひさせてもらいました。そんな高藤幹事の唯一気になるのが、自分の愚痴は延々としゃべるくせに人の愚痴は、いま会議中なんでもとか子供と風呂はいるのでとか全然きいてくれません。つめたいやつというタイミング悪いんですよと冷たくあしらう高藤幹事ですが、私同様残りの半年、当然のようにかみまくりますがよろしくお願ひいたします。

今回の組織作りに対して、理事に若い力で何かを変えたいと思い、数人はいついていただきました。特に橋沢理事には、奉仕プロジェクトの理事という大役についていただき、何か新しい奉仕はできないかという事で色々知恵をしぼっていただきました。カンボジアでなにかをしたい、このことについては、次週卓話ではなしてくれるそうなので、橋沢理事の熱い思いを聞いてもらえればと思います。また、大学生と一緒に何かできないかと色々考えていただいている途中とお聞きしています。最初はなかなか前には進まないかもしれませんが、残り半年で何かできればよいかなと思いますし、来年度以降も継続事業としてすすめればよいかなとおもっております。そして、一番私自身考えていたのが、城南の赤字体質を何かしたいと思っていました。毎年赤字が 150 から 200 万円赤字となっていたのを何を

変えれば赤字が減るのかを、就任前から高藤幹事と考えていました。去年より例会数を 38 回から 36 回に減らしたり、減らすにもロータリーのルールがあり、年に 4 回は休会にできる事とその週に祝日がある場合は休会にできるなど、また、新畑さんに相談し考えました。そして、他クラブも月 3 回程度と聞いたので、12 か月×3 回の 36 回で考えましたが、そんなにお金は減りませんでした。あとは、親睦の予算を削ったりしましたが、たいして効果もなく、悩んでいましたが福山副会長が会報をチャット GPT を利用してみてもどうかと案を頂き、色々試行錯誤していただき大幅に減らすことに成功しました。しかしながら、当クラブの予算はギリギリです。今年度は二人へって、一人ふえてましたが、実質はマイナスかと思います。当然、各委員の予算をつかわなかったら、プラスにはなるとは思いますが、あくまでも結果論になりますが、やはりもう二人くらいはあれば余裕もうまれる予算が組めるのではないかなと思っています。

そして今年度、土肥ガバナーが掲げられたテーマは「Enjoy Rotary」。

このシンプルでありながら奥の深いテーマは、変化の多い年度だからこそ、より心に響くものがあります。

“ロータリーを楽しむ”とは、単なる娯楽として楽しむことではなく、奉仕の喜びを見つけ、人とのつながりに感謝し、学びを前向きに受け止めながら、自分自身がロータリー活動を心から味わうということだと思います。

私自身、この半年間、例会や奉仕活動、クラブ間交流などさまざまな機会に参加する中で、会員の皆さまが「楽しむ心」で行動されている姿を多く目にしてきました。楽しむことが人を引き寄せ、楽しむことが参加意欲を高め、楽しむことがクラブの活性化につながっていく—そのことを肌で感じています。残りの半年間、私も引き続きこのテーマを大切にしながら、皆さまとともに、“楽しみながら前に進むクラブ”をつくっていきたくと考えています。不安や課題があったとしても、楽しむ心があれば、必ず前向きなエネルギーに変わっていくと確信していま

す。

最後になりますが、来月 2 月 15 日は当クラブがホストになって、インターシティミーティングが開催されます。大畑実行委員長は、頭と胃がいたくて大変かと思ひますし、田上ガバナー補佐も色々大変かと思ひます。クラブみなさんの力を一つにあわせて頑張っていきましょう。

どうぞ後半の半年も、変わらぬご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本日はありがとうございました。

『年男大いに語る』

木本 博之会員

皆さま、こんにちは。木本でございます。本日は「年男大いに語る」という大切なプログラムにもかかわらず、仕事の都合により例会に参加することができず、誠に申し訳ありません。本日は、古江暢敏会員に代読をお願いしております。お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

……と、ここまで書いておいて何ですが、実はこの原稿、決して余裕をもって準備したものではありません。昨年末のクリスマス夜間例会の席で、古江先輩から「おまえ、まさか原稿を出さずに欠席するつもりじゃないじゃろうの？」と、非常に優しく、そして大変迫力のあるお言葉をいただきまして、結果として本日このように、きちんと原稿が存在しております。あの一言がなければ、今ごろ白紙だった可能性も否定できませんので、この場を借りて改めて御礼……というより、ご報告申し上げます。

あらためまして、私は 1978 年生まれ、午年生まれで、今年 48 歳になります。そして今回が、ロータリーに入会してから 2 回目の年男大いに語るとなります。最初にこの年男として多いに語らせていただいた時、「次に年男が回ってくる頃、自分はここにいるのかな」そんなことを、実は少し考えたりしていました。そして今、こうして再び年男として立っています。正直なところ、「本当にもう一度ここで話すことになるとは」という気持ちもあります。

干支が一周するというのは、時間が経った証拠でもありますし、同時に、「一区切り」ついたんだなとい

う実感もあります。

私は午年生まれですが、午年は「前に進む」「次の場所へ向かう」そんな意味合いもあるそうです。最近では、「どこに向かって進むのか」「どういうペースで進むのか」を考えることも増えてきました。

ロータリーに入会してから、多くの学びとご縁をいただきました。仕事だけでは得られなかった考え方や価値観に触れ、自分自身を見つめ直す機会も、数多くいただいたように思います。

2026 年は、丙午（ひのえうま）の年です。丙は「物事が表に出る」、午は「動きが活発になる」そんな意味があるそうです。

大きく何かを変えるというよりも、これまでの歩みを整理し、次に向かう準備を整える。私にとっては、そんな一年になるのかもしれない。

午年は走るイメージが強いですが、時には歩幅を整え、周囲の景色を見ることも大切ではないかとも感じています。

本日、直接お話しできないのは残念ですが、こうして年男として言葉を残す機会をいただけたことは、自分にとって一つの節目であり、ありがたいことだと感じています。

これまでの皆様とのご縁に感謝しつつ、これからも自分らしい歩み方を大切にしていきたいと思います。最後になりますが、代読をお引き受けいただいた古江先輩、そしてお聞きいただいた皆さまに、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

『年男大いに語る』

古江 暢敏会員

この世の名残り、夜も名残り。

死に行く身をたとふれば、あだしが原の道の露。

ひと足づつに消えてゆく。夢の夢こそ、あはれなれ

第 1379 回例会 2025 年 1 月 23 日

会長時間

みなさんこんにちは、本日は、ここシェラトングランドホテル広島で職場訪問例会となります。山本会員をはじめ、スタッフの皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

1 月は「職業奉仕月間」です。

四つのテスト制定の経過について

1931 年、世界大恐慌の真ただ中でのお話です。ハーバート・テラーという経営者が、倒産寸前のクラブ・アルミニウム社を引き受けました。莫大な借金を抱え、250 人の従業員の雇用が危機に瀕していました。彼は考えました。「会社を立て直すには、従業員全員が共有できる道徳的な指標が必要だ」と。そして社長室の机の前で頭を抱えながら、たった 24 語の言葉を書き留めました。これが「四つのテスト」の誕生です。

1954 年、テラーは国際ロータリーの会長となり、この「四つのテスト」をロータリーに寄付しました。

現在、世界中の言語に翻訳され、ビジネスだけでなく、あらゆる人間関係において活用されています。

四つのテストの解釈として

四つのテストの和訳は、1954 年に、全国のクラブに日本語訳の応募を働きかけた結果、70 数件の応募が寄せられ、本田親男（ほんだちかお）さん（東京クラブ）の応募訳が“当選原案”として採択されました。標題については、手島知健（てしまともたけ）パストガバナーが、応募案の中で 1 番多い用語である《四つのテスト》を選ばれて現在の“標準邦訳”（ひょうじゅんほうやく）になりました。この日本語訳については、問題がありますので、出来れば同時に英文を読むほうがその真意を理解できます。「4-way」の訳も、小中（こなか）パストガバナーは「どんな場合にも適応しうる」と訳され、物事を言い、行う場合の判断基準であると述べられています。塚本パストガバナーはハーバート・テラーから直接「四つ辻（よつつじ）に来たとき、立ち止まって、どの道が正しく、どちらが間違った道であるかを考える」ことであると聞いたということです。

本日は、四つのテストの制定の経過と解釈について話させていただきました。以上、会長時間とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事会務報告

ボックス配付物：第 7 回理事会議事録

お知らせ：例会終了後、次年度理事会が 4 F 「泉」にて開催されますので、関係者の方はご出席お願ひ

します。

委員会・同好会報告

1. プログラム・出席委員会 戸田副委員長

ニコニコ箱

松田 宜久 (T) 広島北 RC の松田です。古江先輩と目が合ったら「出宝してくださいね！」と言われたので、喜んで出宝させていただきます。

二上 真也 (W) 本日の職場訪問例会、山本総支配人よろしくお祈いします。広島北 RC 松田さん、ようこそお越しくださいました。ごゆっくりお過ごしください。

福山 正剛 (W) 山本総支配人始めシェラトングランドホテル広島の皆様、本日の職場訪問例会よろしくお祈いいたします。

正木 英生 (W) あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく。

水口 弘士 (T) 本日、母校崇徳高校の先輩である広島北 RC の松田さんが来られました。母校は 33 年ぶりに甲子園に出場します。皆様、後日ご協力をお願いさせていただきますので、よろしくお祈いいたします。

山本 博之 (W) 本日職場訪問例会で卓話をさせていただきます。宜しくお祈いいたします。

南 真一 (W) 2 月 16 日バーディ会ゴルフ、古江さん優勝おめでとうございます。グリーンで挑んだ私が愚かでした (泣)

山田 隆充 (W) 先日はバーディ会に参加いただきありがとうございました。古江会員優勝おめでとうございます。

藤井 巖 1 月 16 日のバーディ会、古江さん優勝おめでとうございます。

門田 充慶 (W) 山本総支配人、本日の卓話よろしくお祈いいたします。業界を驚かせた廃棄物カットの仕組みを楽しみにしております。

古江 暢敏 (W) バーディ会優勝させていただきました。本日、山本会員職場訪問例会よろしくお祈いします。

合計 23,000 円

愛の 100 円箱 4,550 円

プログラム

職場訪問例会 シェラトングランドホテル広島

卓話者：シェラトングランドホテル広島 総支配人 山本博之会員

卓話終了後、山本総支配人のご案内のもと、5~8 名のグループに分かれてホテル施設見学を実施いたしました。



第 1380 回例会 2026 年 1 月 30 日

記念日 (結婚記念日)

藤原 智昭会員 6 日

有田 一郎会員 21 日

花島 司会員 27 日

記念日 (配偶者誕生日)

戸田 拓夫会員 恵子様 19 日

河中 清会員 千春様 27 日

創業月の紹介

吉村 元亨会員 昭和 23 年 1 月 15 日

広島県薬業(株)

会長時間

みなさんこんにちは。本日お越しのお客様、タニシ企画印刷の田河内様ようこそお越しくございました。田河内様には、昨年の創立 30 周年記念冊子の作成をはじめ、今年も I M の冊子の制作にご協力いただいております。改めて感謝申し上げます。また、米山奨学生のハサン君もどうぞごゆっくりお過ごしください。本日の卓話は、奉仕プロジェクト委員会の橋沢理事「カンボジア事業について」よろしく願いいたします。長年、日本人の死因の第一位となっているがん。年間の死亡者数は約 39 万 3000 人で、そのうち男性は 22 万 7800 人、女性は 16 万 5300 人となっています。新たにがんにかかる人は年間百万人と言われ、誰にとっても無縁ではない病気といえます。がんになる人ならない人を分けるものはなんでしょうか？大別すると、遺伝的要因と習慣的要因の二つです。前者は遺伝子の変異、異常によってがんになるケースで、全体の 10%程度です。対して、環境要因や加齢といった諸要因を除くと、後者の生活習慣に端を発する例は 40~60%にも上るとされます。つまり先天的にかえられない部分はわずかで、後天的な要因、変えられる部分は大半なのです。手始めに、発症リスクを高める食材の存在を知っておきましょう。第一は「超加工食品」例えば、インスタント食品、消費期限の長い弁当、菓子パン、アイスクリーム、第二は、「加糖飲料」です。炭酸飲料のように気軽に飲める清涼飲料水が代表です。第三は、油について、ラードやバターに含まれる飽和脂肪酸、マーガリンに含まれるトランス脂肪酸ががんのリスクが指摘されますので、できる限り避けましょう。逆におすすめの油は、オメガ 3 脂肪酸が含まれるフィッシュオイル、オメガ 9 脂肪酸が含まれるオリーブオイルです。オリーブオイル主成分であるオレイン酸には、大腸がんの進行を遅らせるという報告もあります。ぜひ、ここまで紹介した食材に留意しつつ、健康の土台を築いていただきたいと思います。先週に引き続き、今月は「職業奉仕月間」です。ロータリアンにとって、職業奉仕が最も重要な「価値ある奉仕」である理由は明確です。私たちの一日の

大部分は仕事に費やされており、その時間こそが社会への最大の貢献機会だからです。職業を通じて、自分だけでなく家族や従業員、取引先も含めて生活の糧を得ています。職業奉仕が充実していなければ、事業の継続さえ困難になり、結果として他の奉仕活動にも携わることができなくなります。つまり、職業奉仕は全ての奉仕活動の土台となる最重要の活動なのです。「職業奉仕は一本の大木ではなく、森である」という比喻(ひゆ)を用いています。森には様々な場所に異なる木々が生え、互いに影響し合いながら全体として成り立っています。同様に、職業奉仕にも歴史的に様々な考え方が存在し、それらが相互に影響を与えています。一つの考え方で職業奉仕を語ることはできません。「職業奉仕の森」は大きく 6 つの要素から構成されており、そのうち 3 つはアーサー・フレデリック・シェルドンの奉仕理論に基づいています。そして、この森で最初に芽生えた木々が「職業倫理」だとされています。この文章は、職業奉仕を「森」に例えた比喻が非常に効果的だと感じました。単一の正解や定義を求めのではなく、多様な考え方や実践が共存し、相互に影響し合いながら発展してきたという視点は、ロータリーの理念を理解する上で重要な示唆を与えてくれます。また、職業奉仕を全ての奉仕活動の基盤と位置づけることで、日々の仕事の意義を再認識させてくれる内容だと思います。

以上 会長時間とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事会務報告

1. ボックス配付物

・広島 14RC 合同懇親ゴルフ大会ご案内
とき：4 月 29 日(水・祝日) ところ：広島カンツリークラブ西条コース ホストクラブ：広島安芸 RC ※次年度は合同幹事会のホストクラブになるので、当クラブ運営になります。奮ってご参加ください。出欠について回答が分かる方はお帰りの際に回答用紙を受付に提出願います。

・クマヒラさんより抜粋の綴り

委員会・同好会報告

プログラム・出席委員会 加島委員長

ニコニコ箱

二上 真也 (W) 本日お越しの田河内さんようこそお越しくございました。ごゆっくりお過ごしください。本日の卓話、橋沢理事よろしくお願ひします。

福山 正剛 (W) 田河内様、本日は当クラブにお越しいただきありがとうございます。橋沢理事、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

竹村 有右 田河内さんようこそお越しくございました。お帰りの際には、入会申込用紙お持ち帰りいただき、ご記入ご捺印の上、ご返信いただきますよう何卒よろしくお願ひいたします。橋沢理事、本日の卓話楽しみにしております。よろしくお願ひします。

藤井 巖 本日の会員卓話、橋沢奉仕プロジェクト理事宜しく御願ひします。

門田 充慶 (W) 田河内さま、本日はようこそお越しくございました。30 周年記念誌では大変お世話になりました。引き続きどうぞよろしくお願ひします。

橋沢 宏弥 本日は会員の皆様へ国際奉仕へのカンボジアへ何故を理解深める為に宜しくお願ひします。

青野 大輔 (W) 田河内様、ようこそお越しくございました。ごゆっくりお過ごしください。橋沢さん、卓話楽しみにしております。

田中地宏保 (W) 橋沢理事、卓話よろしくお願ひします。先週土曜日、息子吾郎のお宮参りしました。

合計 13, 000 円

【プログラム・来賓卓話】**会員卓話「カンボジア事業について」**

奉仕プロジェクト委員会 橋沢 宏弥 理事